

## 2 学期通知表から見る内申点数値

2 学期最大のヤマ場「期末テスト」が始まりました。特に受験生にとってはこのテスト結果が通知表数値に大きく関わります。1 学期と2 学期の通知表を元に各教科の内申点数（5 段階評価）が決まります。

1 学期「4」→ 2 学期「4」の生徒は90%内申点が 「4」です。

1 学期「3」→ 2 学期「4」の生徒は70% 「4」

1 学期「4」→ 2 学期「3」の生徒は50% 「4」

5 教科の内申点は最終的に1 月冬休み明けの課題テストで決まります。

したがって、1 学期の通知表数値を思い出して、「3」の教科を優先的に勉強してください。特に実技教科においては数値を「1 アップ」するだけで内申点は「+7.5 ポイント」あります。本番入試では2 倍の「+15 点」に相当します。

なお、2 学期通知表数値が決定するのは12 月5 日～10 日です。〔野垣勝彦〕

| 11 月・12 月のおもなスケジュール |   |                                |
|---------------------|---|--------------------------------|
| 10/30               | 土 | 中3 入試突破ゼミ【月3 回】                |
| 12/1                | 日 | 教育相談会①<br>中3 公開模試（会場受験）        |
| 2                   | 月 | 教育相談会②【授業あり】                   |
| 3                   | 火 | 教育相談会③【授業あり】                   |
| 4                   | 水 | 教育相談会④【授業あり】                   |
| 7                   | 土 | 中3 入試突破ゼミ【月3 回】<br>高1 進学保護者会   |
| 8                   | 日 | 自習室開室（12:00～18:00）             |
| 14                  | 土 | 中3 入試突破ゼミ【月3 回】                |
| 15                  | 日 | 2 学期授業終了<br>自習室開室（12:00～18:00） |
| 16～                 |   | 冬期講習スタート                       |
| 30                  | 月 | 年末年始絶対合格感動合宿①<br>やる気UPコンサート    |
| 31                  | 火 | 【休 室】                          |

## 勉強するということ

入試や定期テストが近づくと、急に「勉強」を始める人がたくさんいます。確かにそれも勉強のうちの一つではありますが、それだけでは十分とは言えません。それはテスト前に急に勉強を始める人が一番よく分かっているはず。しかし、のど元過ぎればで忘れてしまうのです。人間は忘れる生き物です。

では、どんな勉強をすればよいのでしょうか。それは、月並みですが、毎日コツコツやることです。「これだけで完璧！」みたいな特別な勉強法など（私が知る限りは）存在しません。当たり前前を当たり前にする、それに優る方法はないのです。これは何も学習に限ったことではなく、日々の生活の中で勉強できることは山ほどあります。〔金子祐太〕



『菅生新氏 教育講演会』が盛況に終了。俳優菅田将暉の父としての興味深いトークが炸裂しました！  
【書籍は残り数冊。販売中です】

### 10月の“自習王”決定！

- ★中学生の部  
中3 恒藤 啓 124.7 時間
- ★高校生の部  
高3 谷川 彰希 168.9 時間

## 体調を万全に

昼と夜の温暖差が厳しくなってきました。時期としても体調を崩しがちになってしまいます。日々の手洗い・うがいはもちろん、早寝早起きなど自身で気を付けることのできることを徹底して行っていきましょう。

万が一、体調を崩してしまったときは、マスクをするなどして周りへの感染予防に努め、安静に過ごしましょう。〔後藤綾祐美〕

**12月分 11月 27日**  
学費の振替 (水)

冬期講習会実施のお知らせを同封しております。講習費につきましてはお手数ですが、記載の当学院指定口座までお振込みいただけますようお願いいたします。

## 定期テスト攻略法〔生徒向け〕

定期テストでは、直前までの授業内容が出題範囲。だから、好成绩を収めるには普段の授業が大切です。今日から「ウマイ授業の受け方」を身につけてしまえば一夜漬けなんかなくても、結果はついてくるはず。実際みなさんが学校の授業中に行っていることは、大きく分けて、次の5 つになります。

- ①先生の話聞く／②板書をノートする／③問題を解く／④実験・実技・工作など／⑤配付物をもらう
- どれが多くなるかは、教科によって違います。数学は、③中心で①と②。理科のメインは、①②でたまに④。実技系は、おもに④で①②は少なめ。でも、定期テストで全教科を通して大切なのは①と②です。あわせて、⑤の配付物の扱いも結構ポイントになります。だから、ふせん・マーカー・クリアファイルなどを活用して、「情報収集」行うことが成功のカギ！

授業で、自分は何をしようとし、また、先生は何をさせようとしているかを考えてみる。それはおもに2 つです。 ①学習内容の理解／②定期テストの情報収集

①だけを意識するのではなく、情報を集めてみましょう。授業の受け方を少し工夫するだけで、役立つコトがたくさんあるはず。そこをぜひ意識してみてください。みなさんの成功を祈ります！〔北村昌弘〕



### 代表北村の独り言…

昨年に続いて、今年も重大災害が多発。「過去最強の」や「直ちに命を守る行動」などの発表に耳慣れしてしまわない心構えが大切だと感じる、この頃です。

## 編集 後記

早いもので気が付けば12月です。「平成」で年が明け、5月に「令和」となり、来月には「令和2年」を迎えます。毎年同じようなことを繰り返し、あっという間に1年が過ぎている気がします。そんな毎日に変化をつけるために、目標をもって何かに取り組もうと考えるのもこの時期ではないでしょうか。公言できるような目標ができればいいのですが、なかなかそうはいきません…。私の現状は、この一年何も平穩に過ごせてよかったな程度です。来年に向けて、まずはこの一年をゆっくり振り返る余裕を持ちたいです。